



昭和中央小学校学校通信

平成27年1月19日発行



「笑顔いっぱい学校」を目指します。

ユニセフ募金

13日(火)の児童朝会で、児童会執行部がユニセフ募金の話をしました。世界の困難な状況におかれている多くの子ども達のために、募金という形で助け合おうと呼び掛けました。その結果、43,348 円の尊いお金が集まりました。このお金は、早速「公益財団法人 日本ユニセフ協会」に送りました。子ども達の善意が、これから世界のどこかで役立てられていきます。

《児童の作文から》

今日の児童朝会で、ユニセフ募金についてのお話がありました。去年も私は募金をしました。そして、世界には、何秒かに一人死んでいる子ども達がいることを知りました。私は、少しのお金しか募金していないけど、少しでも力になるのなら嬉しいです。

私は、今日、ユニセフ募金をしました。アフリカの子どものために、自分のおこづかいで募金をしました。人のためにお金を使うのは、気持ちが良いことだと思いました。

(略)先生に詳しく話を聞きました。そしたら、すごい現実があることにびっくりしました。次に、どんな現実かを深く考えました。こんなことが浮かびました。どんなにご飯がなくても、仲間と分け合うことです。そんなことを考えながら、ちょっとでも多くお金を出して、苦しんでいる子ども達を守ってあげようと思いました。

PTAコーラス発表会

17日(土)、呉市文化ホールでPTAコーラス発表会がありました。昭和中央小学校は、午前の部16番目に歌いました。曲は、「ヒカレ」(ゆずの曲です)。PTA文化部を中心に、9月から練習をしてきました。11月には音楽発表会でもコーラスを披露し、本番に備えてきました。当日は、リハーサルなしの一発勝負でしたが、練習の成果を発揮し、文化ホールいっばいに美しい歌声を響き渡らせました。参加くださった保護者のみなさま、ありがとうございました。

